

石見の火山が伝える悠久の歴史

祝 日本遺産認定

埋もれ木サミット in 大田



洪水で埋もれ、さらに海底に沈んだ約 2000 年前の森
(魚津埋没林/富山県魚津市)



旧石器人のたき火の跡が残る約 2 万年前の氷期の森
(富沢遺跡/宮城県仙台市)



三瓶火山の噴火で埋もれた約 4000 年前の巨木の森
(三瓶小豆原埋没林/島根県大田市)

太古の森は何を教えてくれるのだろう・・・

埋もれ木は、過去の自然を現代に伝えてくれる使者。

日本を代表する魚津埋没林（富山県）、富沢遺跡（宮城県）と三瓶小豆原埋没林（島根県）の意義と、地下に埋もれた森が伝える太古の自然についてそれぞれの専門家が紹介します。

令和2年10月3日 **土** 13:30-16:30（開場 13:00）

【会場】 島根県男女共同参画センターあすてらす
〒694-0064 島根県大田市大田町大田イ236-4(JR大田市駅西隣)

【定員】 100名（入場無料・要予約）
※当日の参加申し込みはできません。

【予約】 e-mailまたは電話でお申し込み下さい。先着順。
※申込み先：さんべ縄文の森ミュージアム(三瓶小豆原埋没林公園)
e-mail: azukihara@nature-sanbe.jp
電話: 0854-86-9500

■事例報告

大野志津香氏（三瓶小豆原埋没林公園）
「縄文の森三瓶小豆原埋没林の近況」

平塚幸人氏（仙台市富沢遺跡保存館）
「街の下からよみがえった2万年前の世界—宮城県仙台市富沢遺跡」

石須秀知氏（魚津埋没林博物館）
「魚津埋没林発見から今日まで、そしてこれから」

■パネルディスカッション

「太古の森をつなぐ、活かす」
(パネリスト) 石須秀知氏、平塚幸人氏、大野志津香氏